

## 三床山～天ヶ岳山行報告

【山行日】2019年4月4(木) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 7:00

【費 用】マイカー2台 : 500円

【メンバー】CL:鈴木ユ、安西、大庭、大西、小松原、島田、鈴木ヒ、関、関口、五月女、福島、

【コースタイム】岩舟支所 P7:00＝鹿島神社 P7:40/7:55～三床山 8:40/8:50～金原山分岐 9:10～つつじ山 9:30/9:40～大姫山 10:00～天ヶ岳 10:35/10:45～つつじ山 11:25/12:05～

金原山分岐 12:40～二床山 12:55～一床山 13:05/13:15～西入の頭 13:30～鹿島神社 P14:00/14:10＝道の駅「たぬま」14:30/14:45＝岩舟支所 P15:10

3月28日のミツバ岳山行で、S 口さんから「三床山のアカヤシオが咲き始めた」との情報を得た。



さらに金原山分岐からつつじ山・大姫山まで行くと、アカヤシオの花が多いと聞き今回の山行を計画した。岩舟支所を7時に出発し、道の駅「たぬま」でトイレを済ませ鹿島神社駐車場に着く。準備を整えたら出発し、鹿島神社に参拝し安全登山を祈願する。三床山へは2月23日登っているので、皆さんも慣れた道で淡々と登って行く。三床山頂に着くとアカヤシオの花が待っていてくれ、皆さんから「綺麗！」と歓声が上がる。小休止し水分を補給して、アカヤシオの花を楽しんだ

ら二床山へ向かう。来た道を少し戻り、分岐を右に進みザレた急坂を下って行く。下り切った所で沢コースと合流し、そのまま直進して露岩の尾根を登って行く。310mピークに金原山への標識があり、右に進んで小三床山に向かう。一旦下って登り返したピークが小三床山で、ここからもアップダウンを繰り返し尾根を北に向かって進む。次のピークが334mの桜山の標識が付けられていた。

桜山からの尾根は自然林の明るい尾根で、芽吹きが始まったばかりの木々の間を気持ちよく歩ける。所々にアカヤシオの花が見られ、つつじ山山頂に着くと山の名の通りアカヤシオの花が沢山咲いていた。小休止し花を見ながらパイナップルや菓子を食べて、エネルギーを補給する。ここからも急坂を一旦下り、登り返したピークが大姫山で山頂に祠や石碑が建ちアカヤシオの花も多く見られた。ここから天ヶ岳までは距離が長いですが、アップダウンが少ない尾根歩きで予定より早く着くことが出来た。



天ヶ岳山頂は眺望が良く、大休止しイチゴやブッセを食べながら展望を楽しむ。金原山を山座同定



するが、どの山かはっきり特定が出来なかった。ここからは来た道に戻り、ツツジ山でランチタイムとする。ツツジ山は風がなくて暖かく、昼食を食べるには絶好の場所だ。定番のキノコうどんを作り、おにぎりと一緒に美味しくいただく。お腹が満たされたら金原山分岐まで戻り、右折して岩尾根を登ると二床山に着く。山頂で先客がランチタイムで休んでおり、挨拶してそのまま一床山へ向かう。少し下って岩場を登り返すと、一床山山頂に着く。山頂は今日のコー

スで一番展望が良く、関東平野や日光連山など360度の大展望が得られる。眺望を楽しみながらおやつタイムとし、デコポンやクッキーなどを美味しくいただいた。展望とおやつを楽しんだら南西の尾根を下り、西入りの頭を目指す。

展望の良い尾根歩きが続き、近くの山並みや眼下の景色を楽しみながらのんびり下る。西入りの頭からは急坂を下り、一床山登山口の林道に出る。小沢を渡って山際の平坦な道を進むと太陽光発電に出て、標識に従って進むと鹿島神社駐車場に着く。靴を履き替えたなら車に乗り、道の駅「たぬま」に向かう。道の駅「たぬま」でトイレを済ませ、買い物をしたら岩舟支所に向かい予定通り帰着した。

